



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 塩野義製薬株式会社

コード番号 4507 URL <http://www.shionogi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 手代木 功

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 高木 浩樹

TEL 06-6202-2161

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	73,158	14.6	18,036	43.9	16,685	14.3	12,536	29.8
28年3月期第1四半期	63,863	1.8	12,533	55.7	14,602	7.1	9,657	△6.4

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △6,375百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 26,399百万円 (193.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	38.50	37.91
28年3月期第1四半期	29.66	29.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	605,389	496,427	81.3
28年3月期	639,638	513,877	79.6

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 492,303百万円 28年3月期 509,439百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	28.00	—	34.00	62.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		34.00	—	34.00	68.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	145,000	4.9	33,000	△2.8	33,000	△5.1	21,000	△1.8	64.50
通期	318,000	2.6	91,500	0.1	101,500	0.6	71,000	6.5	218.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	351,136,165 株	28年3月期	351,136,165 株
29年3月期1Q	25,543,706 株	28年3月期	25,559,022 株
29年3月期1Q	325,592,633 株	28年3月期1Q	325,580,930 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高731億58百万円、営業利益180億36百万円、経常利益166億85百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益125億36百万円となりました。

売上高につきましては、国内医療用医薬品市場において「クレストール」「サインバルタ」「イルベタン」の戦略3品目が順調に販売を拡大し、既存品の減収影響をカバーして、国内医療用医薬品全体では前年同期比0.5%の増収となりました。輸出及び海外子会社の売上は、米国子会社シオノギINC.における前年同期の品目売却による影響を受け、前年同期比8.1%の減収となりました。一方で、製造受託売上高につきましては、ドルテグラビル原薬の拡大に伴い、前年同期比71.9%の増収、ロイヤリティー収入につきましては抗HIV薬「テビケイ」及び「トリーメク」のグローバル販売の順調な拡大により、前年同期比60.8%の増収となり、売上高全体では前年同期比14.6%の増収となりました。

利益面では、売上総利益が前年同期比16.4%増加しました。営業利益につきましては、販売費及び一般管理費が主に研究開発活動の進捗により前年同期比6.1%の増加となりましたが、前述の売上総利益の増加を受け、前年同期比43.9%の増益となりました。経常利益につきましては、前述の営業利益の増益がありましたが、為替の影響により、前年同期比14.3%の増益に留まりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期比29.8%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は6,053億89百万円で、前連結会計年度末と比べて342億49百万円減少しました。流動資産は、主として余資運用の有価証券の償還による減少及び前連結会計年度に計上した未収金（VIEW社からの配当金、流動資産の「その他」に含みます）の回収による減少により、前連結会計年度末より125億98百万円少ない3,030億12百万円となりました。固定資産は、株価の下落及び為替の影響による投資有価証券の減少並びに為替の影響による外貨建の無形固定資産の減少等により、前連結会計年度末より216億50百万円少ない3,023億77百万円となりました。

負債合計は1,089億61百万円で、前連結会計年度末と比べて167億99百万円減少しました。流動負債は、主に未払法人税等の支払により減少し、前連結会計年度末より156億9百万円少ない563億72百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末より11億90百万円少ない525億88百万円となりました。

純資産合計は4,964億27百万円で、前連結会計年度末と比べて174億49百万円減少しました。株主資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び配当金の支払などの結果、前連結会計年度末より14億89百万円多い4,971億83百万円となりました。その他の包括利益累計額は、主として株価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少、為替の影響による為替換算調整勘定の減少などにより、前連結会計年度末より186億25百万円少ない△48億80百万円となりました。また、新株予約権は前連結会計年度末より26百万円減少し3億25百万円、非支配株主持分は前連結会計年度末より2億86百万円減少し37億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきまして、平成28年5月11日発表の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当する事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当する事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当する事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当
第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,230	86,136
受取手形及び売掛金	65,207	65,570
有価証券	97,200	79,387
商品及び製品	21,263	23,304
仕掛品	8,839	7,368
原材料及び貯蔵品	12,080	12,796
その他	30,834	28,490
貸倒引当金	△45	△43
流動資産合計	315,611	303,012
固定資産		
有形固定資産	78,673	78,395
無形固定資産		
のれん	41,208	37,174
その他	30,417	29,359
無形固定資産合計	71,626	66,534
投資その他の資産		
投資有価証券	146,451	130,249
その他	27,319	27,240
貸倒引当金	△44	△42
投資その他の資産合計	173,727	157,446
固定資産合計	324,027	302,377
資産合計	639,638	605,389
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,050	11,909
未払法人税等	20,294	5,513
賞与引当金	10,118	12,756
返品調整引当金	2,414	2,005
その他の引当金	88	—
その他	28,016	24,188
流動負債合計	71,982	56,372
固定負債		
社債	20,074	20,069
長期借入金	10,000	10,000
退職給付に係る負債	9,447	9,588
その他	14,256	12,930
固定負債合計	53,778	52,588
負債合計	125,761	108,961

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,279	21,279
資本剰余金	20,227	20,227
利益剰余金	503,946	505,408
自己株式	△49,759	△49,732
株主資本合計	495,693	497,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,748	20,879
繰延ヘッジ損益	—	2,710
為替換算調整勘定	△7,333	△23,466
退職給付に係る調整累計額	△5,669	△5,003
その他の包括利益累計額合計	13,745	△4,880
新株予約権	352	325
非支配株主持分	4,085	3,799
純資産合計	513,877	496,427
負債純資産合計	639,638	605,389

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	63,863	73,158
売上原価	18,048	19,813
売上総利益	45,815	53,345
販売費及び一般管理費	33,282	35,308
営業利益	12,533	18,036
営業外収益		
受取利息	176	172
受取配当金	584	595
為替差益	1,626	—
その他	99	155
営業外収益合計	2,486	923
営業外費用		
支払利息	52	48
寄付金	170	225
為替差損	—	1,682
その他	194	317
営業外費用合計	417	2,274
経常利益	14,602	16,685
税金等調整前四半期純利益	14,602	16,685
法人税、住民税及び事業税	5,071	4,767
法人税等調整額	△116	△573
法人税等合計	4,954	4,193
四半期純利益	9,647	12,491
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9	△44
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,657	12,536

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	9,647	12,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,084	△5,868
繰延ヘッジ損益	△785	2,710
為替換算調整勘定	7,375	△16,375
退職給付に係る調整額	1,077	665
その他の包括利益合計	16,751	△18,867
四半期包括利益	26,399	△6,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,438	△6,089
非支配株主に係る四半期包括利益	△39	△286

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

平成29年3月期 第1四半期業績 補足資料

平成28年8月1日
塩野義製薬株式会社

① 主要製商品売上高

(単位:億円)

	28年上期 予測	28年度 予測	28年4-6月 実績	27年4-6月 実績	対前年 増減額	対上期予測 進捗率
国内医療用医薬品	763 (△2.7)	1,582 (△2.4)	399 (0.5)	397 (2.6)	2	52.3
クレストール	209	415	114	106	8	54.7
サインバルタ	89	193	44	35	9	49.6
イルベタン類	74	151	42	41	1	56.7
戦略3品目合計	372	759	200	182	18	53.9
オキシコンチン類	55	105	26	26	△0	46.8
フィニバックス	20	39	9	10	△1	46.0
ピレスパ	33	63	16	16	0	49.6
ラピアクタ	1	23	1	△0	1	124.2
戦略7品目合計※	481	990	253	233	20	52.6
フロモックス	45	90	22	28	△6	48.9
リンデロン等外用	37	74	20	22	△2	53.5
クラリチン	15	35	8	8	0	54.1
フルマリン	21	37	9	11	△2	45.8
輸出/海外子会社	124 (△16.0)	247 (△16.8)	65 (△8.1)	72 (19.3)	△7	52.8
シオノギ Inc.	60	124	36	44	△8	60.4
Osphena	26	53	12	13	△1	46.4
C & O	31	64	15	16	△1	48.3
製造受託	53 (44.2)	109 (28.8)	26 (71.9)	15 (△57.6)	11	48.7
一般用医薬品	35 (36.6)	70 (42.9)	17 (37.0)	12 (12.4)	5	48.6
ロイヤリティー収入	463 (23.7)	1,149 (12.8)	218 (60.8)	135 (6.9)	83	47.0
クレストール	165	330	105	112	△7	63.9
HIVフランチャイズ	260	620	102	14	88	39.3
その他	12 (△17.1)	24 (△20.8)	6 (△15.7)	7 (△1.1)	△1	52.8
合計	1,450 (4.9)	3,180 (2.6)	732 (14.6)	639 (1.8)	93	50.5

()内 対前年UP%

製商品別売上高は単体実績

※28年7月のディフェリン販売権の返還に伴い、戦略品目数を8品目から7品目に変更しております。

②-1 四半期別業績推移(四半期別主要製商品売上高)

(単位:億円)

平成28年3月期	27年4-6月 実績	対前年 UP率	27年7-9月 実績	対前年 UP率	27年10-12月 実績	対前年 UP率	28年1-3月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	397	2.6	387	1.2	450	2.7	387	△ 4.7
クレストール	106	△ 1.8	98	△ 4.4	132	18.8	101	△ 11.5
サインバルタ	35	36.2	37	27.5	43	44.0	37	49.6
イルベタン類	41	9.4	42	11.6	37	△ 4.0	36	△ 2.2
戦略3品目合計	182	6.3	177	4.7	212	18.1	175	△ 0.9
オキシコンチン類	26	△ 4.2	26	△ 0.5	28	△ 2.7	20	△ 1.4
フィニバックス	10	11.7	11	6.6	9	△ 17.5	8	△ 18.1
ディフェリン	9	△ 2.6	7	△ 24.0	7	△ 33.3	7	△ 32.0
ピレスパ	16	24.1	12	△ 11.2	19	35.1	14	△ 0.4
ラピアクタ	△ 0	-	△ 0	-	5	△ 58.3	16	4.3
戦略8品目合計	242	5.7	233	2.1	280	9.7	239	△ 2.6
フロモックス	28	△ 9.4	29	9.9	31	△ 17.3	24	△ 19.3
リンデロン等外用	22	4.3	21	0.5	21	1.4	17	△ 4.2
クラリチン	8	△ 11.1	8	15.9	10	13.3	17	△ 2.2
フルマリン	11	4.3	12	△ 5.3	10	△ 14.1	8	△ 15.9
輸出/海外子会社	72	19.3	76	△ 2.9	80	6.5	70	△ 5.0
シオノギ Inc.	44	53.8	40	△ 11.6	48	5.1	34	△ 13.8
Osphena	13	66.4	13	41.8	12	△ 16.8	10	△ 27.7
C & O	16	△ 11.9	18	18.2	13	△ 24.1	20	7.0
製造受託	15	△ 57.6	22	△ 33.7	16	△ 45.4	31	△ 46.0
一般用医薬品	12	12.4	13	△ 1.4	12	5.2	11	13.3
ロイヤリティー収入	135	6.9	239	53.0	309	120.0	335	82.6
クレストール	112	△ 4.5	124	△ 1.6	120	12.0	119	△ 3.0
HIV フランチャイズ	14	-	100	-	137	945.2	155	241.5
その他	7	△ 1.1	7	△ 10.5	9	1.9	7	0.7
合計	639	1.8	744	10.9	876	24.4	840	14.0

平成29年3月期	28年4-6月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	399	0.5
クレストール	114	7.5
サインバルタ	44	27.0
イルベタン類	42	3.1
戦略3品目合計	200	10.2
オキシコンチン類	26	△ 0.1
フィニバックス	9	△ 5.6
ピレスパ	16	3.9
ラピアクタ	1	-
戦略7品目合計※	253	8.5
フロモックス	22	△ 22.9
リンデロン等外用	20	△ 8.3
クラリチン	8	5.9
フルマリン	9	△ 16.3
輸出/海外子会社	65	△ 8.1
シオノギ Inc.	36	△ 17.4
Osphena	12	△ 5.4
C & O	15	△ 4.8
製造受託	26	71.9
一般用医薬品	17	37.0
ロイヤリティー収入	218	60.8
クレストール	105	△ 6.2
HIV フランチャイズ	102	637.5
その他	6	△ 15.7
合計	732	14.6

製商品別売上高は単体実績

※28年7月のディフェリン販売権の返還に伴い、戦略品目数を8品目から7品目に変更しております。

②-2 四半期別業績推移(四半期別連結損益計算書)

(単位:億円)

平成28年3月期	27年4-6月 実績	対前年 UP率	27年7-9月 実績	対前年 UP率	27年10-12月 実績	対前年 UP率	28年1-3月 実績	対前年 UP率
売上高	639	1.8	744	10.9	876	24.4	840	14.0
売上原価	28.3 180	△ 9.0	24.7 184	0.5	21.4 187	△ 9.2	23.3 196	△ 16.4
売上総利益	458	6.8	560	14.8	689	38.4	645	28.2
販売費・一般管理費	52.1 333	△ 4.5	46.5 346	1.4	42.7 374	2.6	45.8 385	7.0
販売費・管理費	227	△ 1.9	234	3.2	239	△ 0.5	240	5.7
研究開発費	106	△ 9.5	112	△ 2.1	135	8.6	145	9.1
営業利益	19.6 125	55.7	28.8 214	45.9	36.0 315	136.2	30.9 259	81.5
営業外収支	21		△ 12		2		84	
経常利益	22.9 146	7.1	27.1 202	13.5	36.2 318	56.4	40.8 343	31.2
特別損益	-		△ 1		△ 11		△ 21	
税金等調整前四半期純利益	146		200		306		322	
税金費用他	49		83		103		72	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	15.1 97	△ 6.4	15.8 117	-	23.1 203	22.5	29.8 250	40.6

平成29年3月期	28年4-6月 実績	対前年 UP率
売上高	732	14.6
売上原価	27.1 198	9.8
売上総利益	533	16.4
販売費・一般管理費	48.3 353	6.1
販売費・管理費	227	0.2
研究開発費	126	18.7
営業利益	24.7 180	43.9
営業外収支	△ 14	
経常利益	22.8 167	14.3
特別損益	-	
税金等調整前四半期純利益	167	
税金費用他	41	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	17.1 125	29.8

③ 開発品（2016年8月現在）

領域	開発No. (一般名) 【製品名】	薬効 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	S-649266	セフェム系抗生物質 (注射)	多剤耐性グラム陰性菌感染症	グローバル:フェーズ II・III	自社	自社
	S-033188	インフルエンザ治療薬 (経口)	インフルエンザ感染症	日本:フェーズII 米国:フェーズI	自社	自社/Roche社 (スイス)
疼痛・神経	S-877503 (グアンファシン塩酸塩)	非中枢神経刺激薬 (経口)	小児ADHD	日本:申請中(2016年1 月)	Shire社(アイルランド)	自社/Shire社
	LY248686 (デュロキセチン塩酸塩) 【サインバルタ®】	SNRI(セロトニン・ノルアドレナリン 再取り込み阻害薬) (経口)	変形性関節症に伴う疼痛	日本:申請中(2016年2 月)	Eli Lilly社(米国)	自社/日本イーラ イリリー社
	S-297995 (ナルデメジントシル酸 塩)	末梢性オピオイド受容体アンタ ゴニスト (経口)	オピオイド誘発性の便秘症	米国・日本:申請中 (2016年3月)	自社	自社
	S-877489 (lisdexamfetamine)	中枢神経刺激薬 (経口)	小児ADHD	日本:フェーズIII	Shire社(アイルランド)	自社/Shire社
	S-877503 (グアンファシン塩酸塩)	非中枢神経刺激薬 (経口)	成人ADHD	日本:フェーズIII	Shire社(アイルランド)	自社/Shire社
	S-120083	炎症性疼痛治療薬 (経口)	炎症性疼痛	日本:フェーズI 米国:フェーズI	自社/Purdue社 (米国)	自社/Purdue社
	S-010887	神経障害性疼痛治療薬 (経口)	神経障害性疼痛	日本:フェーズI	自社	自社
	S-117957	不眠症治療薬 (経口)	不眠症	米国:フェーズI	自社/Purdue社 (米国)	自社/Purdue社
	S-600918	神経障害性疼痛治療薬 (経口)	神経障害性疼痛	日本:フェーズI	自社	自社
代謝疾患	S-237648	ニューロペプチドY5受容体ア ンタゴニスト (経口)	肥満症	日本:フェーズII 米国:フェーズI	自社	自社
	S-707106	インスリン抵抗性改善薬 (経口)	2型糖尿病	米国:フェーズIIa	自社	自社
フロンティア	S-888711 (ルストロンボパグ) 【日本:ムルプレタ®】	トロンボポエチン受容体作動薬 (経口)	慢性肝疾患による血小板減少 症	日本:承認(2015年9 月) グローバル:フェーズIII	自社	自社
	オスペミフェン 【米国:オスフィーナ®】 【欧州:センシオ™】	選択的エストロゲン受容体モ ジュレーター (経口)	閉経後膣萎縮症に伴う膣乾燥 感	米国:フェーズIII	QuatRx社(米国)	自社
	S-524101 【アシテア®】	ダニ抗原特異的舌下免疫療法 薬 (舌下)	ダニ抗原による小児通年性ア レルギー性鼻炎	日本:フェーズIII	Stallergenes社 (フランス)	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	食道がん	日本:フェーズIII	オンコセラピー・サイエ ンス社(日本)	自社
	S-555739	プロスタグランジンD2受容体ア ンタゴニスト (経口)	アレルギー性鼻炎	日本:フェーズIII 米国:フェーズIIa 欧州:POM	自社	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	膀胱がん	日欧:フェーズII	オンコセラピー・サイエ ンス社(日本)	自社
	S-525606	スギ抗原特異的舌下免疫療法 薬 (舌下)	スギ抗原によるアレルギー性鼻 炎	日本:フェーズII	Stallergenes社 (フランス)	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン (注射)	頭頸部がん	欧州:フェーズI/II	オンコセラピー・サイエ ンス社(日本)	自社
S-222611	HER2/EGFRデュアル阻害薬 (経口)	悪性腫瘍	欧州:フェーズI/II	自社	自社	

<導出品>

開発No. (一般名)	薬効 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S/GSK1265744 LAP* (cabotegravir)	インテグラーゼ阻害薬 (注射)	HIV感染症(治療及び予防)	米国:フェーズII	Shionogi-ViiV Healthcare社	ViiV Healthcare社 (英国)
S-0373	非ペプチド型TRHミメティック (経口)	脊髄小脳変性症	日本:フェーズIII	自社	キッセイ薬品(日本)
Janssen/シオノギ β-セクレターゼ阻害薬	β-セクレターゼ阻害薬 (経口)	アルツハイマー病	グローバル:フェーズII/ III	自社	Janssen Pharmaceuticals社 (米国)

*: Long acting parenteral formulation

<「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において開発要請を受けた品目>

一般名 【製品名】	薬効 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
オキシコドン塩酸塩水和物 【オキシコンチン®】	アヘンアルカロイド系麻薬 (経口)	中等度から高度の慢性疼痛における鎮痛	日本:フェーズIII	Napp社(英国)	自社

2016年5月からの変更点

開発品の追加	S-600918:日本:フェーズI
開発品の削除	LY248686(慢性腰痛症に伴う疼痛):承認されたため(2016年3月)
ステージの変更	S-237648:日本:フェーズII → 日本:フェーズII、米国:フェーズI